

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の開催回数が多くなり、2ヶ月に一度の開催で内容がマンネリ化してしまった。	ホームの現状を委員の方により知って頂き、また、ホームは地域の状況を互いに知ること、地域に溶け込んでいく。	運営推進会議に工夫を凝らし、時には昼食を利用者と一緒に囲む食事会や、行事への参加等を積極的に促していく。	6ヶ月
2	10	昨年度、メールシステムの導入により、家族とホームの連絡はとり易くなったが、家族会の参加率は年々下がり希薄化してきているため、なかなか運営に関心をもってもらえない。	グループホームと家族が連携を取れる。また、家族同士のかかわりを持つ。	家族会会長を中心に密に連絡をとり、様々な相談をし、家族間に広げてもらえるようにしていく。家族、職員との親睦を図れる機会をもうける。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月